

高川山山行報告（平成 28 年 10 月 23 日（日））

天気： 晴れのち曇り 参加者： 4名

行程： 高尾 8：20＝（JR中央線）＝9：14 初狩 9：26－9：54 登山口－10：28 男坂・女坂分岐－11：25 高川山山頂（昼食）12：15－13：15 田野倉分岐－14：00 田野倉駅 14：04＝（富士急行線）＝14：10 大月駅 14：15＝14：55 高尾（反省会）

高川山（976m）は、大月市の「秀峰富嶽十二景」に選ばれていて富士山の展望台として知られている。見晴らしが良いのに登頂が楽なので、最近は人気の山になっている。秋も深まってきたので、展望と紅葉を期待して出かけることにした。

当日 9 時 14 分に初狩駅に本日の参加者 4 名全員が揃った。日曜日とあって、駅前には団体も含めてかなりの人数がいる。我々はさっと準備を整えて 9 時 26 分駅前を出発した。駅から要所にある標識に従って行き、あまり整備されていない林道を進み 9 時 54 分登山口に着いた。天気予報では曇りのはずであったが、上空には青空が広がっていて気温も高い。

さて、登山口から登り出すのがこれが予想外の急斜面である。10 年位前に来たことがあるが、こんな急斜面は記憶にない。10 時 28 分、汗びっしょりになってやっと男坂・女坂の分岐に着いた。男坂はさらに急斜面に見えたので、迷わず女坂を選んだ。このコースは傾斜は急ではないがその分遠回りをする。杉の植林と広葉樹が入り混じった山道は日陰ではあるがそれでも汗が出てくる。残念ながらまだ紅葉には早く、緑一色の樹林帯が心地よい。10 時 48 分に男坂と合流し、さらに少し登って 11 時 25 分に山頂に到着した。

山頂標識付近は大混雑なので少し下の岩にリュックを置く。残念ながら雲が出てきて富士山は一部しか見えていない。見ているうちにも雲が動いて、ある程度姿を見せたり隠れたりしていたが、下山するころには完全に雲の中に入ってしまった。富士山を見たので安心して昼食に取り掛かる。山頂は樹が無く、陽射しがもろに当たるので暖かいというよりも暑いくらいである。ゆっくり、しっかり食べた後証拠写真も撮り、12 時 15 分に下山した。

当初の予定では、「むすび山」を経由して大月駅まで歩くつもりであったが、1 時間短い「田野倉駅」に変更した。下山道に入ると、登りも大変だったが下りも急斜面の尾根道が続く。いつの間にか空気もひんやりしてきて、空一面を雲が覆うようになってきた。13 時 15 分にむすび山・田野倉駅分岐に着き、田野倉駅方面に下る。ここからは傾斜が緩み、ジグザグの多い歩きやすい道となり、13 時 36 分に車道のわきにある登山口に着いた。

高速道の下を横切り街中を歩いて、14 時ちょうどに田野倉駅に着いた。良い具合に 04 分に来た列車に乗り 14 時 10 分に大月駅に着いた。14 時 55 分に高尾駅に着き反省会后、16 時 30 分頃お開きとし、全員京王線に乗り明大前駅で解散した。

このところ週末がなかなか良い天気にならないが、本日はまあまあ天気であった。高川山は富士山の展望が魅力なので、もう少し寒くなって良く晴れた日に再度登ってみたい。

（伊藤）



登山口



まあまあのお天気



山頂は大混雑



よく見れば富士山



山頂にて



多少の黄葉も